

SHIMANO CLUB

BUSINESS

5

PRESS

Vol.354

特集1

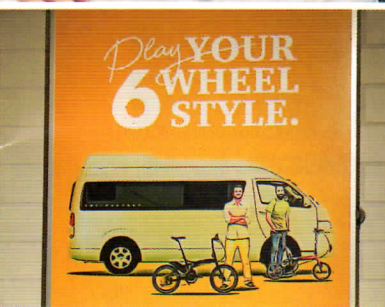
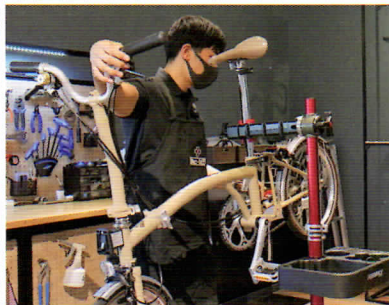
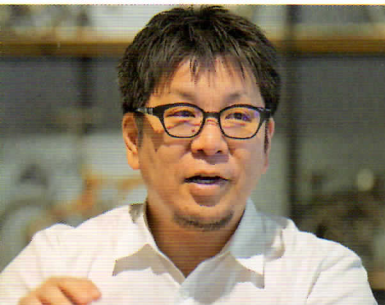
ヒントは常に 現場にある

特集2

商品の魅力づけ・他店との 差別化で集客につなげる

テクニカルインフォメーション

R9200・R8100・R7100 組み立て時のご注意点



商品の魅力づけ・ 他店との差別化で 集客につなげる

数あるお店の中から自店を選んでもらうには、他店との差別化や商品の魅力づけが欠かせません。岐阜県可児市に本社を構え、キャンピングカーの製造・販売を行うトイファクトリー。直営店のほか、全国の正規販売店やトヨタディーラーで自社ブランドのキャンピングカーを販売しています。同社ではミニベロ専門店「トイバイク」を展開し、キャンピングカーと自転車を組み合わせた「6ホイールトラベラー」という楽しみ方を提案。他店との差別化を図っています。今回はトイファクトリーの藤井社長に6ホイールトラベラーというコンセプトの狙いや実際の取り組みについて話をうかがいました。



Interview



株式会社トイファクトリー
(岐阜県可児市)

代表取締役
藤井 昭文さん



趣味の車としてだけでなく、
災害時のシェルターとしても注目されるキャンピングカー

岐阜県可児市に本社を構え、キャンピングカーの製造・販売を行うトイファクトリー。直営店を4店舗展開するほか、全国各地の正規販売店やトヨタディーラー401店舗で同社のキャンピングカーを購入できる態勢を整え、ハイエースベースのキャンピング

カーでは国内ナンバーワンのシェアを誇ります。代表取締役の藤井昭文さんが子どものころ、親がバンを改造してキャンピングカーに仕立てて家族で全国を旅した経験が原点となり、1995年に創業。取り扱うのは現在のキャンピングカーの主流であるバン

を改造するバンコン(バン・コンバーチブルの略)というタイプです。トイファクトリーのキャンピングカーの特徴は「荷物をたっぷり積めて、中で人が快適に暮らせる」というコンセプトを重視していること。夏や冬でも快適性を高めるため断熱性に力を入れ、



トイファクトリー土岐店の外観・内観。

荷物の積載性と居住スペースの広さを両立するために状況に応じて室内をアレンジできる工夫を取り入れるなどし、多くの支持を集めています。

キャンピングカーというと、アウトドア遊びの基地と移動手段を兼ねた趣味のための乗り物という認識が強いですが、ここ10年ほどでその認識が変わってきている、と

藤井さんは指摘します。

「大きな転換点となったのは2011年の東日本大震災です。ライフラインが壊滅し、多くの人が避難所生活を強いられました。水道をはじめとする生活に必要なライフラインが整い、プライベートな空間も確保できるキャンピングカーが避難時のシェルターとして注目されるようになったので

す。その後、新型コロナウイルスの拡大で、密になりにくいアウトドア遊びが注目を集めました。フィールドに出かける移動手段として、フィールドでの拠点としてキャンピングカーがさらに注目されることになりました」

そんな追い風もあり、ハイエースベースのキャンピングカーでは国内シェアナンバーワン。売上は年々右肩あがりとのことです。

キャンピングカー+自転車で旅を楽しむ「6ホイールトラベラー」というスタイルを提案

同社が支持される理由の一つに、キャンピングカーを販売するだけでなく、キャン

ピングカーを使って余暇の時間を豊かにし、人生を豊かにするための具体的な

楽しみ方を提案していることが挙げられます。



(写真左)トイバイク土岐店では、小径車を180台展示。小径自転車専門店としては売り場面積日本最大級の規模を誇る。

(写真右)小径車の試乗車も豊富に用意されている。



(写真左)トイファクトリー土岐店・トイバイク土岐店のスタッフの皆さん。

(写真右)折りたたみ小径車はキャンピングカーの相性がよい。トイファクトリーでは、折りたたみ小径車とキャンピングカーを組み合わせた6ホイールトラベラーという楽しみ方を提案。

例えばキャンピングカーに自転車を積み込んで旅することで、キャンピングカーがアウトドア遊びや旅の目的地周辺での拠点となり、拠点からの移動手段として自転車を使うことで行動範囲を広げることが可能になります。同社ではキャンピングカーに自転車を積み込んで旅するスタイルを「6ホイールトラベラー」として提案しています。キャンピングカーの4輪、自転車の2輪を組み合わせるという意味です。

「クルマやキャンピングカーの旅は、駐車場を探すことが必要不可欠。また、都市部や一部の観光地では道幅が狭いところも多く、ハイエースクラスの大きなクルマだと小回りがききにくく、走るのにストレス

を感じることもあります。そこで、郊外の駐車場にキャンピングカーを止めて、目的地周辺の観光を小回りがきいて機動力の高い自転車で楽しむという方法を提案しています。これは私自身がキャンピングカーの旅で実践していたことでもあります」

同社では「6ホイールトラベラー」の楽しみ方をワンストップで提案する拠点として、東京と土岐の2店舗で小径車専門のサイクルショップ「トイバイク」を営業しています。同店では小径車の中でも折りたたみ機能を持つタイプを中心に扱っていますが、理由はキャンピングカーの車内にできるだけコンパクトに、多くの台数を詰めるようにすることで、車中泊の快適性を損な

わないためです。

トイバイク土岐店はトイファクトリー土岐店に併設されており、イオンモール土岐内にあります。店内にはキャンピングカーが4台ほど展示されているほか、折りたたみやE-バイクなどを含む小径車の主要ブランド自転車100台以上を常時展示販売。試乗車も常に多数用意し、お店の周囲で試乗することもできます。パーツ類も豊富に取りそろえ、お客様一人ひとりの要望を受けてカスタマイズを承る態勢も整っています。

お客様好みにカスタムして楽しむという点で、キャンピングカーと自転車には共通点もあるようで、いずれも40歳代のお客様



店内には常に4台ほどキャンピングカーが展示されている。自転車を実際に積み込んだ展示も行われている。



(写真左)キャンピングカーの購入前にキャンピングカーの魅力を体感してもらうため、レンタルサービスも展開している。自転車のレンタルも同時に可能。

(写真右)トイファクトリー土岐店は、イオンモール土岐店内にある。キャンピングカーレンタルを利用する際は、ショッピングモール内で食料などを調達し、そのまま出発することができる。



が中心とのことです。一方、キャンピングカーは家族中心、自転車は男性単独のお客も多いなど、客層の違いはあるようですが「キャンピングカーを購入されたファミリーのお客様が小径車を購入されるケースも増えています」と藤井さん。キ

ャンピングカーと小径車を組み合わせて楽しむ「6ホイールトラベラー」というコンセプトは、お客様に確実に浸透しているようです。

同店ではペット同伴で入店できるのも特徴。ペットをキャンピングカーに乗せて

記念撮影するイベントやペットと楽しめるイベントも開催するなど、ペットと一緒にキャンピングカーの旅を楽しむことの提案にも力を入れています。



まずは楽しさを体感してもらうことが重要 レンタルサービスも展開

トイファクトリー土岐店と東京店では、キャンピングカーをレンタルできるサービスを展開しています。その狙いについて、藤井さんは次のように説明します。

「キャンピングカーは安いものでも200万円程度、売れ筋は800万円前後と、決して安い買い物ではありません。いきなり購入を勧めるのではなく、まずは楽しさを

知っていただくことが重要だと考えます。そこで24時間1万9000円～という手ごろな料金でレンタルできるようにサービスを展開しています」



トイファクトリー土岐店から車で30分に位置するぎふ清流里山公園で行われたペットとアウトドア遊びを楽しむイベント・犬祭りにも出展。キャンピングカーでペットと旅行する楽しみ方の提案にも力を入れている。小径車にトレーラーを引かせてペットを乗せて走る楽しみ方の提案も行った。



トイファクトリーのオーナー向けイベント「トイキャン」。全国から「トイファミリー」が集まり、ミニベロの試乗会やスペシャルゲストによるトークショー、子どもや大人まで楽しめるアウトドア遊び、ペットと参加できるイベントなどが行われた。

最近新しいサービスとして小径車のレンタルサービスも開始。こちらは24時間2000円～。キャンピングカートと同時レンタルも可能で、手軽に「6ホイールトラベラー」を体感できます。

「まず楽しみを知ってもらう、というプロセスの重要性は、キャンピングカーだけでなく、自転車にも言えると思います」と藤井さん。

かつては富裕層の趣味の乗り物というイメージが強かったキャンピングカーですが、こうした経営努力もあって最近では会社勤めのファミリー層が購入するケースも増えているそうです。

富裕層以外の層をサポートする購

入手段として、240回分割購入という方法も用意。キャンピングカーは下取り金額が高いため、2～3年程度で下取りに出しながら新車に乗り換えることで、新車のキャンピングカーに少ない負担で乗り続けることができるようサポートしています。

さらに同社では、購入後のサポートにも力を入れています。車両のメーカー保証はもちろん、オーナー同士の交流を図るイベント「トイキャン」の開催や、オーナー対象のプライベートキャンプ場を利用できるようにしています。キャンピングカーを使った旅を楽しむ方法を発信することにも力を入れており、スタッフがキャン

ピングカーで旅する様子をWEBで積極的に発信しています。

「当店でキャンピングカーを購入されたお客様をわれわれは「トイファミリー」と呼んでいます。キャンピングカーオーナーはオーナー同士の絆が強く、ショップとも長いつきあいになることが多いです。長くキャンピングカーライフを楽しんでいただくためには、お客様に購入してよかったと思っていただくことが重要で、われわれも一緒になって楽しんだり、楽しむ場や方法を提供することも大切だと考えます」

PROFILE



株式会社トイファクトリー

岐阜県可児市瀬田800-1

●電話番号：0574-63-0667

●ウェブサイト：<https://toy-factory.jp/>

トイファクトリー土岐店・トイバイク土岐店

岐阜県土岐市土岐津町土岐口1372-1 イオンモール土岐1F

●営業時間：10時～21時

●定休日：なし（施設休館日のみ休み）

●電話番号：0572-56-5421